

完走講座スタート

第17回ふれあい NAHA マラソン完走講座が6月3日からスタートしました。講座は初心者を対象に、シューズの履き方や選び方、ランニングフォーム、NAHA マラソン試走会など、ゼロから学習を始めて完走を目指します。

今年は、当初、受講者確保に苦戦したのですが、5月30日に沖縄タイムス紙に募集取材記事が掲載されると、翌日までに応募者が定員の25名を超え、10名以上の応募者をお断りすることになりました。

6月17日は足にやさしいシューズの紐の絞め方パラレルレーシングを数名の会員に補佐していただきました。また、上り坂のフォームでは、「上り坂がこんなに楽に上れるなんて！」と大好評でした。

今年度の完走講座で6月中に受講費を納入したのは次の26名です(五十音順、敬称略)。

阿嘉聡子(アカ サトコ)、稲福悟(イナフク サトル)、上原正次郎(ウエハラ ショウジロウ)、奥原礼子(オクハラ レイコ)、尾田君枝(オダ キミエ)、我謝悦子(ガジャ エツコ)、儀保ゆきえ(ギボ ユキエ)、金城良明(キンジョウ ヨシアキ)、久場君子(クバ キミコ)、高橋勉(タカハシ ツトム)、高橋敏子(タカハシ トシコ)、竹永子(タケ エイコ)、竹富久(タケ トミヒサ)、武島リエ(タケシマ リエ)、竹中豊(タケナカ ユタカ)、田原盛子(タハラ セイコ)、玉城弘(タマキ ヒロム)、照屋隆(テルヤ タカシ)、富山稔(トミヤマ ミノル)、仲筋沙耶香(ナカスジ サヤカ)、仲本兼(ナカモト ケン)、古堅郁子(フルゲン イクコ)、又吉千夏(マタヨシ チナツ)、町田宗才(マチダ ムネトシ)、与崎文美(ヨザキ アヤミ)、饒平名康臣(ヨヘナ コウシン)。

受講者は、NAHA マラソン大会までは会員とほぼ同等の扱いになります。講習指定日以外にも積極的に日曜練習会に参加しているので、会員の皆さんは心配りや励ましをお願いします。

現在、伴ネット会員72名のうち、48名(67%)が完走講座受講者です。受講終了後、伴ネット活動に共鳴して会員として残留するようです。

今年度会員追加

広報264号で今年度継続会員56名を紹介しました。その後、継続会員希望13名、新会員3名が入会し、7月1日現在の会員は72名です。会員追加を紹介します。よみがながふられているのは新会員です。

石川京美、大城瑞紀(おおしろ みずき)、大嶺尚子、賀数保男、金城高江、具志糸恵、楠 邦子、當眞 聡(とうま はじめ)、中村直子、生天目千加子、比嘉宥乃(ひが ひろの)、日比康介、マロインオーティス友美、宮城さおり、與那城 瞳、渡邊光章

THE EKIDEN ファッション賞

6月24日、ORCA(沖縄県ランナーズクラブ連合会)主催のTHE EKIDEN 大会が奥武山公園で開催されました。117チームがエントリーし、114チームが完走しました。コースは公園内を、1~4区が3km、5区が1.5kmの計13.5kmです。

伴ネット単独で2チーム、伴走で2チームの計4チームが出場しました。「伴ネットビューティー」は女子チームでかわいいセーラー服でした。「伴ネット美男子選抜」は、いかつい体格で女装し、ドレスの背中チャックが閉まらないでたちでした。2チームともファッション賞をいただきました。

また、「ロープそだねそだね」と「ロープモグモグタイム」は最後まで抜きつ抜かれつのデットヒートでした。アンカー勝負となった5区では、ロープそだねそだねの川田哲茂が、2分27秒の大差をひっくり返し逆転勝ちしました。この2チームはロープランナーズ賞をいただきました。

伴走関連チームの成績を紹介します。
☆伴ネット美男子選抜(宮城肇、親泊政哉、江尻育弘、賀数保男、當眞聡):68位、1:6:102。

☆伴ネットビューティー(比嘉三枝、金城貴代美、高橋典子、山原和美、吉田富士子):104位、1:20:41。

☆ロープそだねそだね(識名盛繁、佐久川正男、金城和徳、国吉才三、川田哲茂):110位、1:23:27。

☆ロープモグモグタイム(謝花良幸、大浜用忠、崎浜啓、崎山綾子、富永実勝):111位、1:23:49。

☆伴走対応者:志良堂徹、池宮城聡、渡邊光章、仁平美咲、知念茂、石川修、新川洋和、知念敏隆、松尾義孝、渡慶次功。

なお、成績表を解析すると伴ネット美男子選抜アンカーの新会員・當眞聡選手はわずか1.5kmで14名をごぼう抜きしたようです。今後の多彩な活躍が楽しみです。

支部だより(84)

伊原間ハーリー

干川明

2013年に仲間の片桐さんの提案で始まった伴ネットやいまの伊原間ハーリーへの参加も回を重ね、今年も楽しく行われました。

島の南部、市街地漁港で行われるハーリーは数十ものチームが出場。特に地域別に組み分けられた地元の漁師たちは地区の名誉をかけて力漕し、観客も数千人、応援の銅鑼の音が島に響き渡ると沖縄の梅雨が明けるといわれています。

石垣島北部の伊原間漁港でも地元の漁師を中心に小さなハーリーがおこなわれます。主演も観客も地域住民による手作りの温かい海人の祭です。その日のために何日もかけてとってきた多量の魚を大鍋で煮て数百の魚ソバを無料で提供するなど、地域をあげての一大イベントになっています

伴ネットやいまも毎年参加することで地域の皆さんから声をかけられるようになってきました。去年は海路安全を祈る地元民謡を練習して披露しましたし、空路はるばる参加された東京の聴覚障害の方々とともにまつりを楽しみました。去年は更に予期せぬ転覆ハーリーまで演じてしまい、観客をハラハラさせました。

今年、私は娘が生後5ヶ月の孫と義母とともに島

に来ていたので、一緒に参加させていただきましたが、とても喜んでいました。孫も直接覚えてはいないでしょうが、いつかここでみんなに声をかけてもらったんだと彼に話す時が来たらいいなと思います。

送迎、エスコートなどのお手伝いもせず、3回も漕がさせていただきありがとうございました。今年も漕手の気持ちがとても合って見事に漕ぎ切ったと満足しています。

今後の日曜練習会案

7月8日:完走講座第3回。

15日:通常練習、一部伴走講習。

22日:完走講座第4回。

29日:通常練習、一部伴走講習。

8月5日:完走講座第5回。

12日:ORCAやんばるふれあい駅伝、詳細は案内が届き次第日曜練習後のミーティングで。

19日:完走講座第6回。

26日:旧盆明けのため休活。

9月2日:完走講座第7回、10km走試験。終了後、NAHAマラソン試走会給水車割り振り会議。

ニュースあいくり

☆1日に予定していた糸満の湧水と本場韓国料理を楽しむ恒例のイベントは台風接近のため中止しました。完走講座受講者も含めて30名近くが参加予定だったのですが残念です。

☆6月31日、ORCAの年度総会が奥武山で開催されました。これまで12年間会長を務めた与儀幸子さんが名誉会長に退き、新会長へは事務局長の東江久雄さんが就任しました。

☆金一封寄贈紹介。長年会員を継続してきた新谷ミサヲさん(横浜市)が今年度退会するに伴い「ほんのきもち」の寄贈がありました。また、ORCA元会長の与儀幸子さんから「長年伴ネットめいるを郵送してもらった切手代のお礼」の寄贈がありました。ありがとうございます。

☆11月4日開催の尚巴志マラソンは参加者募集中。伴走者は所定の申込用紙があるので大会事務局、または大見謝へ。